

国有提供施設等所在市町村助成交付金?・・・基地交付金のこと、自衛隊が使用する施設のうち、飛行場や演習場などが市の区域の多くを占めていることが市の財政に著しい影響を与えていることを考慮して交付される。

## 委員会審査Q&A 各委員会に付託された34議案を審査

本会議で付託された34件の議案について15日から18日にかけて行った各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

### 総務

### 総務

(委員) 田島川口木田  
大長 荒関 鈴木 村

### 市税の徴収

**Q.** 収納嘱託員を減らし2人体制にした理由は?

**A.** 市税の納付は、納税者による納期限内の自主納付を基本としているので、きちんと納めていただいている方と滞納者との公平性の確保を図るため訪問徴収を縮小した。

**Q.** 訪問徴収を縮小したために徴収率が下がる等の支障はないか?

**A.** 26年度にクレジット収納、27年度からコンビニ収納が開始され、納付の機会を拡充しており、多くの方が期限内に自主納付をしている。また、27年度から担当課の職員を増やし滞納処分を強化し、徴収率の向上に努めている。



**Q.** 滞納者への対応策は?

**A.** 滞納者の財産等を調査し、財産があるのに納付しないときは、差し押さえ換価の滞納処分を行い、市税に充てている。

### 国有提供施設等所在市町村助成交付金の減額補正

**Q.** 2000万円減額された理由は?

**A.** 基地所有の資産価値が下がったことと、交付額が確定したことによるもの。

### 文教福祉

(委員) 本 仲目 川谷 木村  
岩谷 笹小 幡植 木

### 放課後児童対策事業の利用状況

**Q.** 放課後児童対策事業の利用者数は?

**A.** 登録者数は約600人ほどいるが常時利用しているのは約350人から360人。

**Q.** 申請に対して100%受け入れられる体制になっているのか?

**A.** 定員が551人なので全員対応できている

### 教育活動支援基金の設置

**Q.** 教育活動支援基金運用の内容は?

**A.** 防衛省から交付される特定防衛施設周辺整備調整交付金から毎年3千万円ずつを積み立てて基金として運用する予定。具体的な活用例としては、小学校の自然教室・陸上記録会や中学校の部活動の大会参加等の自動車借上料にこの基金を活用するということを想定している。

**Q.** 基金が活用できる部活動大会参加の対象範囲等は?

**A.** 公式戦・教育委員会や各市町村主催の大会が対象となる。

### 臨時福祉給付金事業

**Q.** 臨時福祉給付金事業の内容は?

**A.** 年金生活者等支援臨時給付金として、5600人を対象とし、1人3万円を支給するものです。

### 産業建設

(委員) 井 槻村 田島 井  
藤 大野 戸福 石

### 農地利用最適化推進委員

**Q.** 28年度から新たに設けられる、農地利用最適化推進委員の職務内容は?

**A.** 農業委員とともに農地利用の最適化を進めていくのが推進委員で、農地法の許認可事務以外は農業委員とほぼ同じ職務に当たっていた。

### 玉里運動公園

**Q.** 今回、玉里運動公園を都市公園に位置づける理由は?

**A.** 平成27年度に改修工事が完了し、面積等の要件が都市公園としての基準に該当するようになった。都市公園として位置付けることで、地方交付税の算定要件になるメリットがある。



4月15日に「キャトル・セゾン」がリニューアルオープンしました！

緑越事業

Q 土木費の緑越が多いが理由は？

A 緑越明許費の補正で一番大きいものは、広域幹線道路整備事業4億8095万3000円となっている。埋蔵文化財の発掘調査、用地交渉に不測の日数を要したことなどが影響している。

Q 現在休業中のキャトルセゾンの状況は？

A 平成27年度中に改修工事を完了させ、その後、2週間程度で従業員研修を行う。再開は平成28年4月中旬を予定している。

討論

次の議案で討論が行われました。

●議案31号「28年度一般会計予算」

【反対】18歳未満の医療費無料化が入っていない。子育て支援策のさらなる向上など、一部修正を求める。  
(福島議員)

【賛成】0.7%減となる中、市総合戦略の新規事業を盛り込むなど、重点的、効率的な予算と評価する。  
(谷仲議員)

●議案1号「行政不服審査条例の制定」、議案2号「行政不服審査

関係手数料条例の制定」、議案3号「行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定」

【反対】異議申し立てが再調査請求にかわり、参考人からの陳述・検証がなくなってしまう場合もあり、救済の仕組みが後退してしまう。  
(福島議員)

●議案7号「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」

【反対】幼稚園には常勤の管理職がいてこそ責任が果たせる。速やかに常勤職員を採用する仕組みを

考えるべき。  
(福島議員)

●議案32号「28年度国民健康保険特別会計予算」

【反対】議案31号と連動しているため。  
(福島議員)

●議案46号「市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」

【反対】昨今の経済事情を鑑み、報酬額を上げるのは時期尚早と感じている。  
(鈴木議員)

【賛成】特別委員会の結果を踏まえ改選前全議員合意のもと、特別職報酬等審議会に委ねたことからしかるべき結果である。  
(岩本議員)

一般質問  
市民の声を市政に



※一般質問は、次ページから

- ◇ 植木弘子 (10ページ)
- ◇ 村田春樹 (11ページ)
- ◇ 長島幸男 (12ページ)
- ◇ 鈴木俊一 (13ページ)
- ◇ 福木やヨヒ (14ページ)
- ◇ 石谷喜一 (15ページ)
- ◇ 小井井和賢 (16ページ)
- ◇ 大和田智弘 (17ページ)
- ◇ 関口輝好 (18ページ)
- ◇ 幡谷好見 (19ページ)
- ◇ 戸田文成 (20ページ)
- ◇ (21ページ)
- ◇ (22ページ)